

授業科目

小児科学

担当教員名 永山 善久	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	○	

授業の概要

小児のリハビリテーション全般にわたる広範な知識を学ぶ。また、小児の疾患の特徴を理解し、小児理学療法を実施するうえで必要な最新の知識や情報を学び、障害を持つ子どもを支える治療技術と態度を養う。

授業の目的

小児の理学療法の専門性を理解し、幅広い知識と感性を持った理学療法士になるための基礎を身に着ける。

学習目標

1. 小児のリハビリテーションの特性について理解する
2. 小児の発達について理解する
3. 周産期・新生児医療について理解し、障害の発生病理を理解する
4. ハイリスク新生児のケアについて学ぶ
5. 小児の疾患について学ぶ

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	小児のリハビリテーション概論、周産期医療からみた小児リハビリテーション	講義	永山 善久
2	小児の発達（成長・発達）、脳の発生異常による障害	講義	永山 善久
3	小児の発達障害、新生児期疾患と脳障害	講義	永山 善久
4	ハイリスク新生児の評価と治療（1）	講義	永山 善久
5	ハイリスク新生児の評価と治療（2）	講義	永山 善久
6	治療学概論、生命倫理	講義	永山 善久
7	軽度発達障害と小児リハビリテーション、染色体異常	講義	永山 善久
8	先天性心疾患、その他の小児疾患	講義	永山 善久

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	標準理学療法・作業療法学 専門基礎分野 小児科 学 第4版	奈良 勲、熊倉矩子	医学書院	2013年	4,200円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

授業中の積極的な発言などの主体的な授業への取り組み態度、レポート作成で評価する。

履修上の留意点

復習により知識を定着させる。積極的に授業に参加し、発言する。

オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。